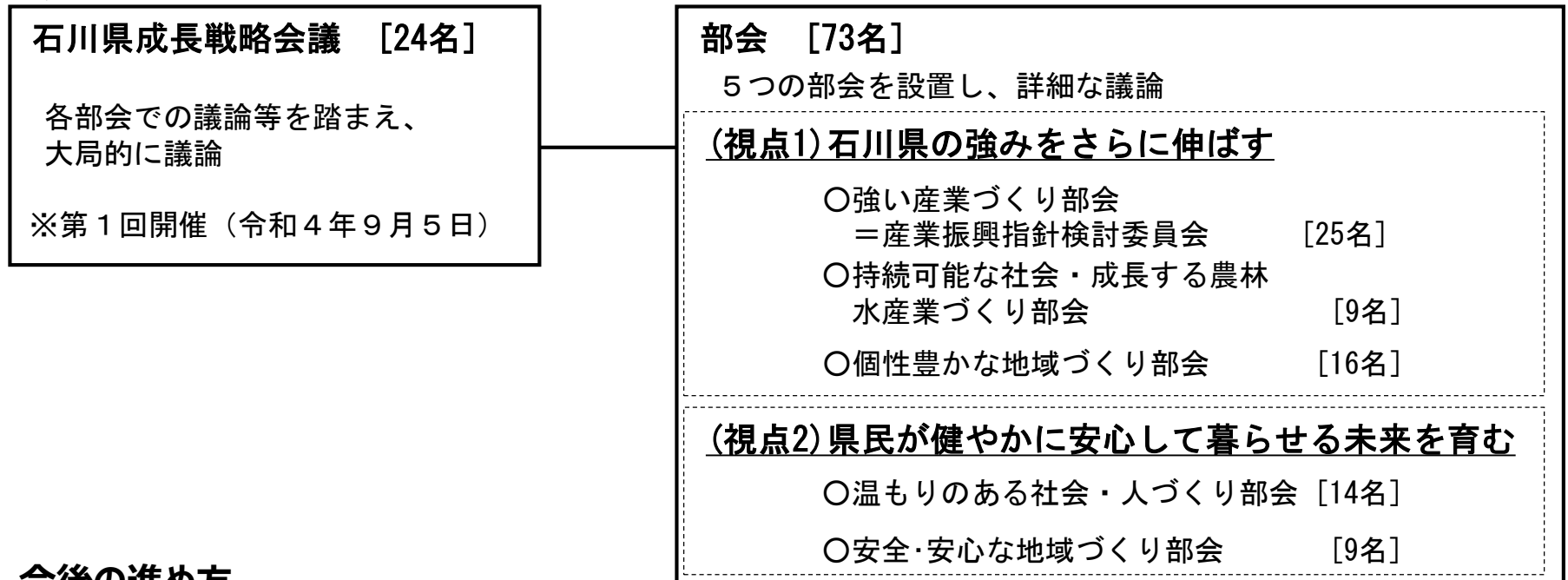


1. 背景

- ・「石川県長期構想(H28)」策定以後、社会のデジタル化やカーボンニュートラルの推進、新型コロナウイルス感染症など、本県を取り巻く環境が大きく変化
- ・こうした社会情勢の変化を踏まえ、今後 10 年間程度の県政の方向性を指し示す新たな総合計画として「石川県成長戦略(仮称)」を策定
- ・策定にあたり、県内外の各界の代表者からなる「石川県成長戦略会議」を設置

2. 会議の構成



3. 今後の進め方

- ・今後、石川県成長戦略会議及び5つの部会をそれぞれ2～3回程度開催し、今年度中に骨子案、来年度前半に素案、最終案を議論
- ・令和5年の9月議会に、条例※に基づき「石川県成長戦略（仮称）」を上程

※石川県の行政全般に係る基本的かつ総合的な計画を議会の議決事件として定める条例